

【メタリアル・グループ】

動画コンテンツ企画・視聴率分析レポート作成 AI エージェント
「Metareal ビデオ(Metareal VD)」6/13 提供開始～動画広告の提案・効果検証をデータドリブンで高速化！
競合事例や市場動向も自動収集、説得力あるレポートを数分で作成～

業種特化の専門 AI 開発・運営を行う株式会社メタリアル(本社：東京都千代田区、代表取締役：五石順一)は、動画コンテンツ企画・視聴率分析レポート作成 AI エージェント「Metareal ビデオ」(以下、Metareal VD)を 6 月 13 日(金)に新開発・提供開始したことを発表します。

Metareal VD

Metareal VD は、動画配信サイトの広告部・販促課の営業担当者向けに、生成 AI を活用した「動画広告戦略・効果分析レポート」を自動作成するツールです。ユーザーが入力した指示（プロンプト）に基づき、社内の広告契約・放送実績データや内部評価だけでなく、インターネット上の広告市場データや競合動画広告事例、最新キャンペーン情報も収集。これらの情報をもとに、動画広告の効果測定や戦略立案に必要な分析レポートを、PDF や Word 形式で数分で生成します。データに裏付けされた提案資料や効果検証レポートをスピーディーに作成でき、営業活動の効率化と提案力向上をサポートします。

動画クリエイター・企画担当者 専用コンテンツ分析AIエージェント

Metareal VD

AI導入6000社実績のメタリアルが作った、シゴトオウルAIシリーズ

ヒット動画の兆しを逃さない！
企画・視聴データ・市場トレンドを一括分析、企画立案から
レポート作成までを数分で完了。



AI が導く新時代をご体感ください。

お問い合わせ先：contact@metareal.jpMetareal VD サービスページ：<https://metarealvd.cmpit.ai>

■ 本件に対するお問い合わせ

株式会社メタリアル 広報担当: 松本

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 3 丁目 7 番 1 号

Email: pr@metareal.jp <https://www.metareal.jp/contact/>

報道関係者各位

■開発背景

動画配信サイトの制作部やコンテンツ企画課では、ヒットする動画企画の立案や視聴率向上のための分析が求められています。しかし、現場では以下の課題が顕在化しています。

1. 企画・構成の属人化と非効率

動画の企画やストーリー設計は担当者の経験や勘に依存しやすく、データに基づいた意思決定や効率的なレポート作成が困難な状況です。

2. 競合・市場トレンドの把握が困難

急速に変化する動画市場や競合の動向、最新技術のキャッチアップには多くの時間と労力がかかり、ヒットの兆候を見逃してしまうリスクがあります。

3. 視聴データの分析負荷と活用不足

膨大な視聴データや過去実績を十分に活用できず、効果的な改善施策や新規企画へのフィードバックが不十分な状況です。

4. AI 動画生成の技術的限界

生成 AI による動画制作は短尺コンテンツに強みがある一方で、長尺や複雑なストーリーにおける一貫性維持、品質確保には依然として課題があります。

■Metareal VD の特徴

Metareal VD の主な特徴は、以下の 4 点です。

1. 動画企画と視聴率分析の一体化

既存の多くの AI ツールは「編集・生成」機能に特化していますが、本サービスは企画立案から視聴データ分析、競合調査、トレンド抽出、そしてレポート自動生成までをワンストップで提供します。

2. 社内外データのハイブリッド活用

社内の企画書や過去実績、そしてインターネット上の市場統計・競合事例・最新技術情報を AI が統合分析。データドリブンな企画提案が可能にします。

3. PDF/Word 形式での即時レポート出力

企画会議や経営層への提出にそのまま活用できるレポートを、数分で自動生成し、作業効率と説得力を両立します。

4. ヒット兆候・差別化要素の可視化

AI が視聴データや競合分析から「バズりやすい要素」や「差別化ポイント」を抽出し、具体的な改善提案や新規企画案を提示します。

本サービスは、動画配信サイトの制作部・コンテンツ企画課のクリエイター、動画マーケティング担当者・プロデューサー、経営層や企画会議の意思決定者、YouTube、TikTok、Instagram など動画戦略を強化したい企業・チーム、競合分析や市場トレンドを重視するメディア運営者の皆様にご利用いただくことを想定しています。

■ 本件に対するお問い合わせ

株式会社メタリアル 広報担当: 松本

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 3 丁目 7 番 1 号

Email: pr@metareal.jp <https://www.metareal.jp/contact/>



■業種特化の AI コンサルティングをさらに強化！Metareal AI による生成 AI シリーズを展開

当社は、「Metareal DD」を第一弾として、金融業界に限らず、さまざまな業種に特化した生成 AI シリーズの開発と提供をこれから連続して行ってまいります。この生成 AI シリーズにより各業種・各業界それぞれの現場の「困りごと」のより手軽な解決を支援させていただきます。また、当社の AI コンサルティングと組み合わせていただくことで、より早く、より確実な AI 導入の成功とその効果が期待できます。当社の AI コンサルティングの最大の特徴は、「圧倒的な速さ」で「現場で使える・使いたくなる AI」を提供することです。AI 技術の進化がどれほど進んでも、最も重要なのは導入企業が現場でどのように活用し、価値を生み出せるかにあります。しかし、現場は基本的に「現状維持」が最も優先されるため、新しい技術の導入には慎重になりがちです。そこで、当社は「正解を提示する」のではなく、「いかにして高速に試行錯誤を回し、現場に適応させるか」に重点を置いたコンサルティングを提供しています。特に、大手メディアなど AI 導入が困難とされていた業界においても、当社は他に類を見ないスピードで導入から実運用までを実現してきました。その成功の鍵は、現場での試行錯誤の回数と速度の圧倒的な多さにあります。

当社の AI 導入コンサルティングは、開発を含めた「高速な試行錯誤」によって、現場の壁を突破することにフォーカスしています。

Metareal AI のコンサルティングの特徴**1.汎用性よりも専門性に特化**

これまでに 6,000 社・2,000 分野以上の企業と関わってきた実績を活かし、業界 No.1 の産業特化ノウハウを提供。各業種の専門業務にすぐに適用できる AI システムの開発を得意としています。

2.複数の LLM を協調させる「Metareal AI LLM2」

単体の AI モデルでは対応しきれない現場のニーズに応えるため、多数の既存モデルの特徴を協調させるメタリアル独自の「AI オーケストレーション」技術を活用。複数の LLM(大規模言語モデル)の特性を組み合わせることで、高精度かつ最適な出力を実現します。

3.グローバルな知見を活かした AI 開発

CTO 米倉・CSO 三好が北米・東南アジアなどの現場で目の当たりにしているグローバルな生成 AI の知見を必要に応じて活用することで、海外の成功要素を取り込んだ開発を行います。

当社の AI コンサルティングは、ただ技術を提供するのではなく、「現場で本当に使われる AI」を最速で実現することを目的としています。AI 導入をお考えの企業様は、ぜひご相談ください。

お問い合わせ先：contact@metareal.jp

■ 本件に対するお問い合わせ

株式会社メタリアル 広報担当:松本

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 3 丁目 7 番 1 号

Email: pr@metareal.jp <https://www.metareal.jp/contact/>



報道関係者各位

■メタリアル・グループについて

「世界中の人々を場所・時間・言語の制約から解放する」を企業ミッションとし、翻訳市場において国内市場シェア No.1※に位置している。(※出典：ITR「ITR Market View：対話型 AI・機械学習プラットフォーム市場 2024」 翻訳市場：ベンダー別売上金額シェア(2024 年度予測))

法務・医薬・金融・化学・IT・機械・電気電子など、2,000 分野に対応。顧客ごとの課題解決・未来創造を目的とした完全カスタマイズ AI 開発サービスを提供している。

AI 開発実績：翻訳 AI、四季報 AI、製薬会社向け AI、ゲームローカライズ AI 等

社名：株式会社メタリアル

URL：<https://www.metareal.jp/>

所在地：東京都千代田区神田神保町 3-7-1 ニュー九段ビル

代表者：代表取締役 五石 順一

設立：2004 年 2 月

事業内容：業種特化の専門文書 AI の企画・開発・運営

お問合せ先：pr@metareal.jp

【業績影響】株式会社メタリアルにおける業績への影響は軽微です。

■ 本件に対するお問い合わせ

株式会社メタリアル 広報担当: 松本

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 3 丁目 7 番 1 号

Email: pr@metareal.jp <https://www.metareal.jp/contact/>

